

青森シャモロック種鶏の飼育方法が記載しているマニュアルを最新の試験結果に基づき改訂しました。青森シャモロックひなの効率的な生産を後押しします。

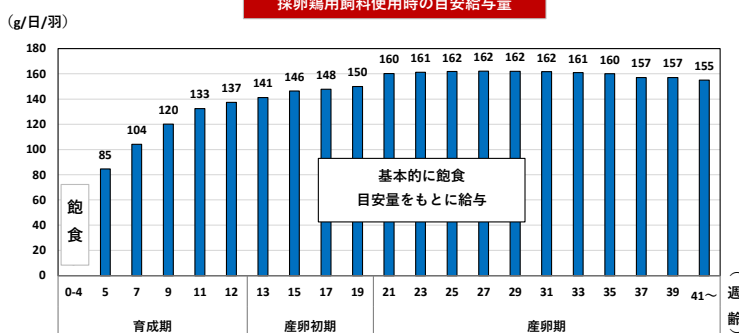
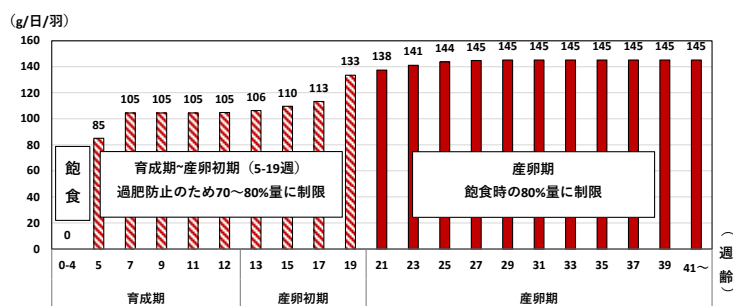
研究成果の概要

1 背景・目的

青森県の特産地鶏である「青森シャモロック」のひなを生産する「種鶏」の飼養管理マニュアルは平成24年に作成されていましたが、現在の種鶏の能力にあった内容への更新が求められていました。そこで、飼料の給与体系を見直したほか、青森シャモロック種鶏の標準成績を追記し、マニュアルを改訂しました。

2 内容

- ・栄養価の高い採卵鶏用飼料を使用する場合、太りすぎによる産卵の低下を防ぐために育成期で飽食（制限なく食べること）時の70-80%、成鶏期で80%に給餌量を制限します。
- ・ブロイラー種鶏用飼料を使用する場合、飼料給与量の強い制限を必要としないので、目安給与量を参考に給与します。
- ・これまでのマニュアルに記載されていなかった青森シャモロック種鶏の標準的な成績（体重や産卵率）を新たに記載しました。
- ・マニュアルを参考に、飼育規模や飼育する季節、鶏の状態を考慮して柔軟に対応してください。



3 活用等

- ・改訂内容は青森シャモロックブランド化協議会で共有され、マニュアルは各民間種鶏場で活用されています。
- ・ひなの効率的な生産と、生育の揃いが良くなることが期待されます。

※育成期 …ひよこから卵を産むまでの期間

※産卵初期…卵を産み始める時期

※産卵期 …本格的に卵を産む期間

関連情報

- ・本内容の詳細は、青森県HP「令和6年度普及に移す研究成果・参考となる研究成果（畜産）」に掲載されています。
- ・青森シャモロックのひなは畜産研究所のほか、民間種鶏場2社で生産されています。

